

令和6年4月開校予定

(仮称)市野谷小学校の基本設計(案)公表

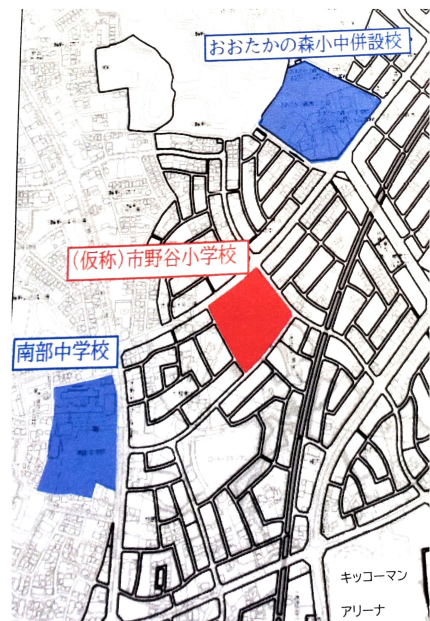
意見募集にご参加を
(6/11~7/10)

6月8日、市議会全員協議会で、新設小学校(仮称)市野谷小学校の基本設計案に対するパブリックコメント(公的な意見募集)実施について説明がありました。ご意見・ご要望をお出しください。

おおたかの森小学校

「児童は、相当数移ると認識」・市教委

おおたかの森小中併設校と南部中学校の中間に予定されている新設小学校



9月ごろ基本設計を取りまとめ、来年7月からの工事着工の予定です。

学区編成は大混乱

小田桐市議は、当初から無計画な学校配置により、学区が大混乱すると指摘。抜本的計画変更を提案してきました。

今回、小田桐市議の質疑に「おおたかの森小学校の児童は相当数移ると認識している」と市教委は答弁しました。

その他、おおたかの森小学校関係者から寄せられたTXの騒音対策では、2重窓も含めた対策を提案。さらに、両端に階段を設計し、万が一の避難対応を図る通常校舎と異なる設計案についても課題を小田桐市議は指摘しました。

おおたかの森小学校の児童増加を受け、新設小学校の規模は、児童数約1000人、35人学級を前提に、普通教室で27室、特別支援学級で4室、学童保育は3室(約120人規模)を想定し、増築校舎も見込んだスペースも確保しています。

一方で、おおたかの森小中併設校の課題：地域開放利用や災害避難利用時、学校エリアとセキユリティ区分しやすくするために体育館と校舎を分離、児童の動線は単純に、教員室などから校庭が見渡せる、子どもの日常に目が行き届く配置、耐久性の高い外装材の選定：等等「手の込んだ」設計からシンプルな設計・構造へとしています。

今後のスケジュールでは、今年

おおたかの森小学校児童数等の予測

年度	児童数	学級数
R 3	1,512人	50学級
R 4	1,633人	53学級
R 5	1,759人	57学級
R 6	1,900人	62学級
R 7	1,975人	64学級
R 8	2,108人	68学級
R 9	2,179人	70学級



流山市議会議員

小田桐たかし